

令和
4年度

荒牧町だより

第226号
荒牧町自治会
広報委員会

9月1日は防災の日です！！ ～いざというときのために～

◆ ハザードマップを確認しよう！

- ・ハザードマップで荒牧町の想定浸水区域を確認したことがありますか？
- ・荒牧町も決して災害と無縁ではなく、令和元年10月には台風19号の大雨の影響で避難勧告が出され、桃川小学校に指定避難所が開設されました。
- ・町内では、荒牧小学校からしきしま老人福祉センターにかけての地域で最大3.0～5.0m、広瀬川両岸地域でも最大0.0～0.5（一部は0.5～3.0m）の浸水が想定されています。
- ・いざというときのために、ご自宅の周囲の状況を確認しておきましょう。
- ・ハザードマップは、市から全戸に配布されています。市のホームページからも見られます。

◆ 災害時の町内の避難場所は、次のとおりです。

① 大地震等が発生したとき

- ・市が定める指定緊急避難場所（一次避難所）
しきしま老人福祉センター
群馬大学
- ・市の指定避難所（二次避難所）
荒牧小学校：国道17号以西の地区
桃川小学校：国道17号以东の地区

② 台風、集中豪雨等により水災害の発生が予測されるとき

- 桃川小学校（市の指定避難所）
- 荒牧町公民館

（注1）水害が予想されるときは、荒牧小学校は指定避難場所にはなりません。

（注2）荒牧町公民館は、荒牧町自主防災計画で定める避難場所です。

◆ 荒牧町公民館も緊急時の避難場所として活用します。

荒牧町公民館を避難場所として活用するため、公民館の防災倉庫には、次のような防災備品が備蓄してあります。

- ・非常用電池マグボックス 1個
- ・マイクロファイバー毛布やブランケット 105枚
- ・簡易トイレや非常用糞尿処理セット 500枚
- ・アルファ米、大型乾パンなどの保存食 330食
- ・飲料水（500ml×24本） 6箱、2ℓ×18本
- ・多目的ハウス 2基
- ・担架、ゴミ袋、ヘルメット、ショベル、カセットコンロなど

（自治会では、今後も防災備蓄品の整備をしていく予定です。）



◆ 荒牧町自主防災会による研修会を実施

8月27日(土)、前橋市防災危機管理課から講師を招き研修会を実施しました。例年は自主防災会による防災訓練を実施していますが、新型コロナウイルスの感染が拡大していることから、人員を絞っての研修会の実施となりました（参加者26人）。

講師からは、地震災害は予測が難しいが水害はある程度予報や情報で対応できる場合も。また、高齢者や避難行動要支援者の支援に結び付けるには身近な支援が必要であり、日ごろから備えることが大切との講話がありました。

講話の後は、自主防災会で購入した簡易トイレや多目的ハウスの組み立て体験、自主防災倉庫備蓄品の確認を行いました。



☆八坂神社の祭典が行われました

八坂神社の祭典が、7月16日(土)に荒牧神社で行われました。八坂神社は、京都の八坂神社が総本社で荒牧神社境内に社があります。当日は、今年度の神社当番地区である中荒牧地区の神社役員の皆さんが祭典準備を行い、疫病退散、無病息災を祈って赤城神社の塩原宮司さんによる祝詞の奏上や玉串奉奠などが行われました。

荒牧町では、神社委員会が中心となり荒牧神社において、年5回(荒牧神社春季祭典(4月)、八坂神社祭典(7月)、荒牧神社秋季祭典(10月)、秋葉神社祭典(12月)、秋葉神社祭典(2月))の祭典を行っています。その役割は、町内5地区が1年ごとの持ち回りで担っています。



☆ 夏休みラジオ体操復活

子どもたちが夏休みに入った7月23、24、30、31日の4日間、町内の公園で子ども会育成会によるラジオ体操が実施されました。新型コロナウイルスの影響で中止が続いていましたが、3年ぶりの復活です。今年

は4日間だけでしたが、来年こそ例年通り実施できるといいですね。



新田公園

荒牧中央公園

荒牧団地公園
(ちびっこ広場)

自性寺公園

☆ 夏休み校外補導を実施

青少年健全育成会による夏休み校外補導が実施され、7月25日から子ども会育成会や自治会役員、組長などの皆さんが、夜8時から町内を巡回しての見回りを行いました。

当初は、夏休みが終了するまで実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの第7派の感染拡大により7月末までで打ち切りとなりました。



編集後記

今年の夏も各地で大雨による災害が多発しました。台風シーズンを前に災害に対する準備を行い、併せて災害時にどう行動するかを予め考えておくことの大切さを痛感しています。コロナ禍で自主防災会の防災訓練もままならない状況ですが、メンバーの皆さんが改めてその役割を確認しておいていただければと思います。(笛田)

